



▲今後さまざまな大会などの開催が予定されているテニスコート

待望のクラブハウスが完成

東和総合運動公園に新施設

東和総合運動公園テニスコート拡張事業の一つであるクラブハウスが、1月23日に完成しました。テニスコートは昨年の9月末に完成し、小学生から一般市民まで幅広く利用されています。クラブハウス内にはミーティングルームや放送室のほか、オムツ替えもできる多目的トイレなどが設置され、今後は市内一の規模で設備の整った新テニスコートとして、県内外の多くの大会が開催される予定となっているなど、多くの市民に親しまれる施設になることが期待されます。

迫力ある仕舞で新年を祝う

登米で登米町新春懇談会

登米町新春懇談会が1月9日、とよま観光物産センター「遠山之里」を会場に、地区の関係者など約80人が出席して開催されました。会場では、間近に迫った三陸縦貫自動車道「登米インター」の供用開始についての話題が多く出され、関係者や地域の人が開通に対して関心を寄せていることが表れた懇談会となりました。また、祝宴の中で来賓のあいさつに続いて披露されたとよま謡曲会による仕舞では、迫力ある「謡」と「舞」が披露され、新春の初顔合わせに花を添えました。



▲見事な仕舞が演じられ、会場からは盛んな拍手が送られました

各種競技で白熱した戦い

中田で第29回中田町武道祭

第29回中田町武道祭（登米市、宮城県公立武道館協議会主催）が1月11日、中田総合体育館で開催されました。この武道祭は、武道を通して心身ともに健全な体づくりを目指し、体力やスポーツ技術の向上と参加者の融和を目的に開催され、今年で29回目となります。競技の前には、空手道や柔道、登米弓道会による武道形が披露され、参加者は真剣な眼差しで見入っていました。その後、空手、剣道、柔道の各競技が行われ、それぞれの種目に小中学生61人が参加し、熱戦が繰り広げられました。



▲会場には、今年初の試合に臨む選手たちの掛け声が響いていました

白銀の世界をたっぷり満喫

米山で3団体合同の「スキー教室」

米山町内小学生を対象にした、かかしっこクラブ・ちびっこ大学・吉田自然体験塾合同のスキー教室（米山地域公民館合同主催）が1月17日、大崎市鳴子のオニコウベスキー場で行われ、児童生徒21人が参加しました。教室では、念入りに準備体操を行った後、レベルに合わせた指導が行われ、指導員やジュニアリーダーと一緒に交流しながら白銀のグレンデにシュプールを描いていました。参加者のほとんどが初心者でしたが、教室が終わるころにはスキーにも慣れ、歓声を上げながら滑りを楽しんでいました。



▲指導員と一緒に、楽しみながらスキーにチャレンジしました

獅子舞で家内安全を祈願

津山で横山火伏の獅子舞巡回

横山地区のお正月の恒例行事「横山火伏獅子舞」が1月2、3日に行われ、地区内約500世帯を回って家内安全・火難消滅を祈願しました。当日は、笛や太鼓の音に合わせて軽快に舞い踊る獅子の姿に、各家庭からは感謝とねぎらいの言葉がかけられました。また、初売りやもちつきでにぎわう道の駅「もくもくランド」でも、お正月の風物詩、獅子舞の姿に、訪れた多くの人々が足を止めて見入っていました。中には、初めて見る獅子舞に驚く子どももいて、和やかな雰囲気に包まれていました。



▲大勢の人でにぎわうもくもくランドで舞う横山火伏の獅子舞

初日の出に無病息災を祈る

迫で森地区元旦あるけあるけ大会

第34回森地区元旦あるけあるけ大会が1月1日に開催され、子どもからお年寄りまで約140人が参加しました。健康で明るい地域づくりを目指して毎年開催されているもので、コースは森公民館を発着点とする約5km。まだ暗い午前6時15分に公民館を出発、中間点の上行寺境内で初日の出を待ちながら、温かい紅茶などで休憩を取りました。毎年欠かさず参加している人や家族そろって参加している人もいて、参加者全員が無事ゴールした後は、通算10回目、20回目の参加者の表彰などが行われました。



▲恒例の「あるけあるけ大会」に大勢の住民が参加しました